

旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
2026年5月10日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 禱		一 同
讃 美※	聖歌499「御位を降り」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖歌690「わが罪のために」	一 同
教会学校	絵本「水とはなんじゃ？」	牧 師
讃 美	聖歌586「いかにけがれたる」	一 同
聖書朗読	イザヤ55:1-7(口語p.1024)	
奨 励	イザヤ書の福音(第21回)	牧 師
主 題	「途方もない恵み」	
讃 美	聖歌627「恵みの高き峰」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖歌378「栄えあれや」	一 同
祝 禱※		牧 師
来週の箇所	沖繩全国大会報告	

※印のところでは御起立下さい。

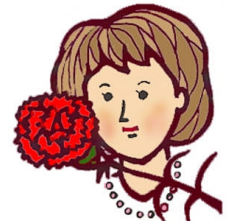
- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



【今週の歩み】
5/10(日:母の日)聖日礼拝
/11(月)
/12(火)
/13(水)
/14(木)
/15(金)
/16(土)

牧師夫婦は沖縄へ
全国大会参加



【祈りの課題】

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「単純な祝福論への疑問」

私達は神を信じると言っても、その信仰は自分自身が良しと心に描くイメージの範囲内で神のお働きを考えるだけのことであり、もしかしたら私達は案外、神の働きを自分の考えの射程範囲の中に閉じこめてしまっているのではないか。

私達が病気になったり、失敗したとき、期せずして感じてしまう「神の祝福から漏れた」と感じるあの違和感・疎外感は、一体何から来るのか… 予期せぬ出来事に見舞われたこと自体がもしかしたら新しい世界の旅立ちかも知れないのに、それを歓迎できず、周りも裁きの心で見えてしまう。

「世の人はしばしば嘆じて言う、世の中のことは思うようにならないものだ。しかし私は思うようにならないがゆえに感謝したく思う。わたしは私の本当の幸福、本当の歓喜が、思わざる難儀、願わざる悲しみの内から生まれ出たものであることを知っている。そして思うことの思うようになった時、かえって不満があり、倦怠があり、空虚のあったことを知っている。」(三谷隆正)

もしこれが本当であるならば、私達は人生の「意外性」のもつ豊かさにもっと期待し、寛容になっていいと思うし、一人一人のそれこそ「思うようにならない人生」を勇気を持って自信を持って生きて良いのではないかと思う。そこに神の冒険があるかも知れないからである。

「我々の計画が成功し、我々の目的が達成される場合、それは最も恐るべき地獄である」(カール・バルト)。「日毎おんみは、私の願いを次々拒むことで、この身をしておんみを完全に受け入れるのにふさわしくして下さい。浅はかな漠然とした欲望の危機から私を救いながら」(タゴール)

(工藤信夫「今を生きるキリスト者」いのちのこぼれ 1997年9月号より)